

資料5 - 3 (修正済)	H20.2.20
障害福祉サービス及び地域生活支援給付に係る事業者説明会	
千葉県障害者自立支援課	

事務連絡  
平成20年2月14日

各都道府県障害保健福祉主管課 御中

厚生労働省社会・援護局  
障害保健福祉部企画課

電子請求受付システムの運用について（重要なお知らせ）

障害保健福祉行政の推進につきましては、平素よりご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、障害者自立支援給付費の支払いにつきましては、標記システムを活用して行われておりますが、このシステムの運用に関して重要なお知らせがあります。（詳細は以下のとおり）

各事業所に対しては、電子請求受付システムのお知らせ欄に掲示して周知を図りますが、各都道府県におかれましても、今後の事業所指導に際し、十分ご留意の上対応頂きますようお願い致します。

<お知らせ>

【本文】

2007年9月19日 Microsoft 社より、Office 2003 Service Pack 3(以下「SP3」とする。)が公開されたところでありますが、2008年2月27日より、自動更新による配布が開始される予定です。2008年2月時点では、簡易入力システムはOffice 2003 Service Pack 3に対応しておりません。

つきましては、簡易入力システムがSP3対応となるまで、SP3をインストールしないよう、お願い申し上げます。

なお、パソコンの設定によっては、2月27日以降、順次SP3が自動でパソコンにインストールされてしまいますので、2月26日までに必ず添付の「SP3自動インストール防止手順」をご確認の上、インストールされないように設定を行ってください。

(問い合わせ先)

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

システム係 吉成・堀内・水村

TEL : 03 - 5253 - 1111

(内線 : 3021)

FAX : 03 - 3502 - 0892

e-mail : syougaisystem@mhlw.go.jp

事 務 連 絡  
平成20年2月15日

各都道府県障害保健福祉主管課 御中

厚生労働省社会・援護局  
障害保健福祉部企画課

電子請求受付システムの運用について（修正）

障害保健福祉行政の推進につきましては、平素よりご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、平成20年2月14日付事務連絡でお知らせいたしました「電子請求システムの運用について」の別添の防止手順について追加・修正がありましたのでお知らせいたします。

修正箇所については以下のとおりです。

各都道府県におかれまして、既に周知されておりましたらお手数ですが、差し替えのほどよろしくお願いいたします。

- ・ SP3以外に適用してはいけない更新プログラムがあったため、その内容を追記しております。
- ・ 「別紙」P3の「カスタム」ボタンをクリック後に別な画面が表示される場合があるので、Pointを追加しております。

（問い合わせ先）

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

システム係 吉成・堀内・水村

TEL：03-5253-1111

（内線：3021）

FAX：03-3502-0892

e-mail：syougaisystem@mhlw.go.jp

# Office更新プログラムの適用防止について

概要	<p>2008年2月13日 Microsoft 社より、Office 更新プログラムが公開され、自動更新によるインストールが開始されました。</p> <p>また、2008年2月27日には Office 2003 Service Pack 3(以下「SP3」とする。)の自動更新が開始される予定です。</p> <p>これらの更新プログラムは Microsoft Update 及び Office Update を実行した場合にも、優先度の高い更新プログラムとして選択され、パソコンに適用されます。</p> <p>簡易入力システムは、Office に含まれている Excel を利用しており、対象となる更新プログラムを適用後の環境で簡易入力システムの動作検証を行ったところ、ログインできない等の事象を確認しております。</p> <p>利用者の方は簡易入力システムの対応が済むまでの間、パソコンに対し対象となる更新プログラムを適用しないでください。</p>
----	---

**適用防止対象となる更新プログラム(以下「対象プログラム」とする。)は、お使いの Office 製品によって異なります。以下の表で該当する対象プログラムを確認してください。**

お使いの Office 製品	対象プログラム	自動更新開始日
Office 2003	Office 2003 Service Pack 3	2008年2月27日(予定)
	Office 2003 更新プログラム:KB945185	2008年2月13日
Office XP (Excel 2002)	Office XP 更新プログラム:KB944423	2008年2月13日
Office 2000	Office 2000 更新プログラム:KB944425	2008年2月13日

別紙の「Office 更新プログラム適用防止手順」を参考に、「1. Microsoft Update を利用した対象プログラム非適用手順」または「2. 自動更新の設定手順」を、**至急**実施いただきますようお願いいたします。なお、「2. 自動更新の設定手順」を実施した方は、自動更新開始日以降に「3. 更新プログラム配信以降の対象プログラム非適用手順」を実施していただきますようお願いいたします。

ただし、この手順を実施しても、Office Update 等からの手動によるインストールを防止することはできませんのでご注意ください。

## 対象プログラムを適用してしまった場合

対象プログラムを適用してしまった場合は、対象プログラムのみをパソコンから削除することはできません。Office プログラムをすべて削除した後、Office のインストール元の CD-ROM からすべての Office プログラムを再インストールする必要があります。再インストールした後、必ず簡易入力システムの動作環境である Service Pack を適用してください。その際、再度対象プログラムを適用しないようにご注意ください。

### ■ 電子請求受付システムの動作環境(2008年2月14日時点)

お使いの Office 製品	動作環境
Office 2003	Service Pack2
Office XP (Excel 2002)	Service Pack3
Office 2000	Service Pack3

### ■ 参考 URL

Office 2003 Service Pack 2 は Microsoft の以下のサイトからダウンロードできます。  
(URL をクリックすると別ウィンドウで開きます)

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyId=57E27A97-2DB6-4654-9DB6-EC7D5B4DD867>

Office XP Service Pack 3 は Microsoft の以下のサイトからダウンロードできます。  
(URL をクリックすると別ウィンドウで開きます)

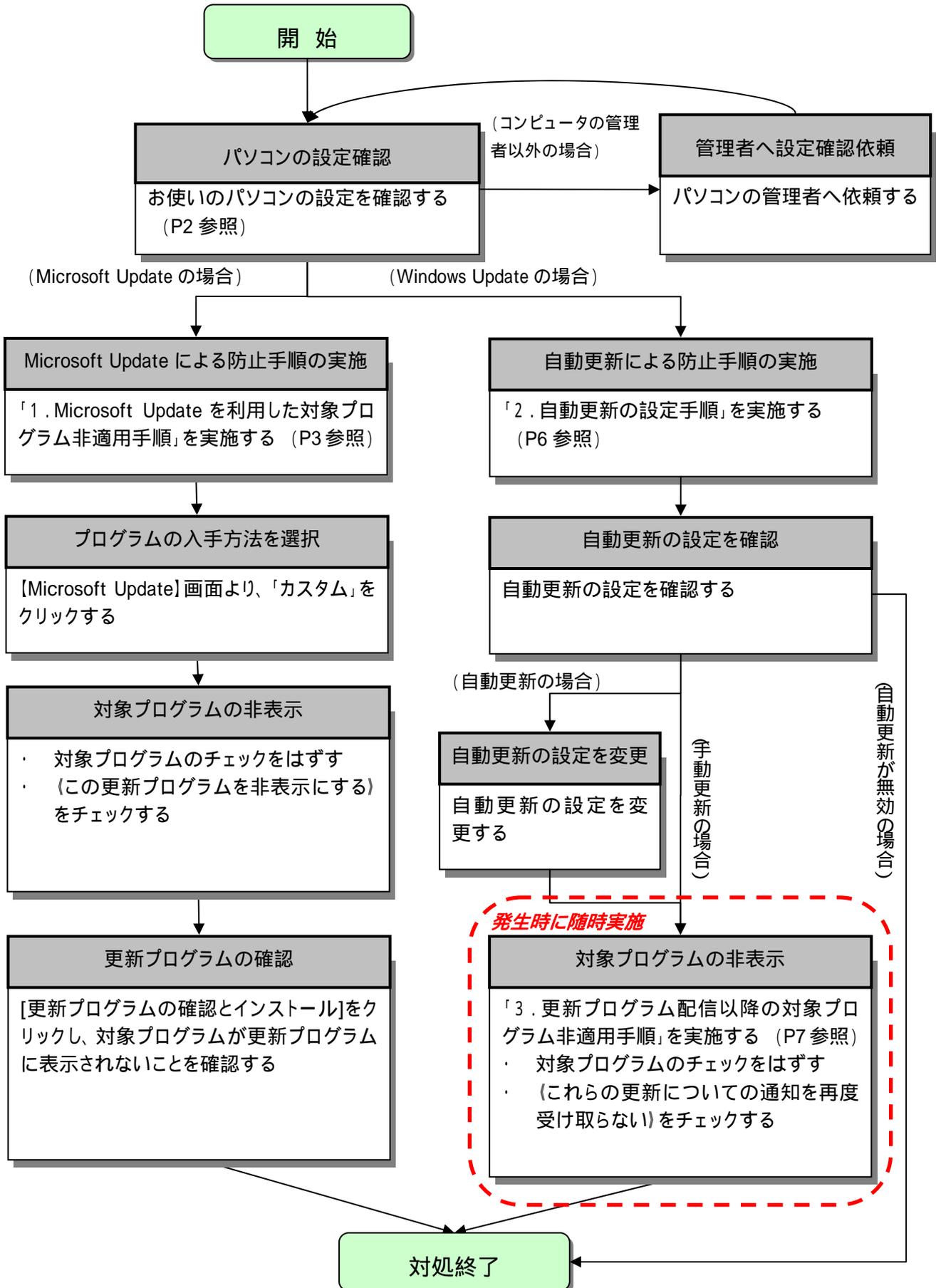
<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=85af7bfd-6f69-4289-8bd1-eb966bcdfb5e&DisplayLang=ja>

Office 2000 Service Pack 3 は Microsoft の以下のサイトからダウンロードできます。  
(URL をクリックすると別ウィンドウで開きます)

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=5c011c70-47d0-4306-9fa4-8e92d36332fe&DisplayLang=ja>

# Office 更新プログラム適用防止手順

## 防止手順の主な流れ

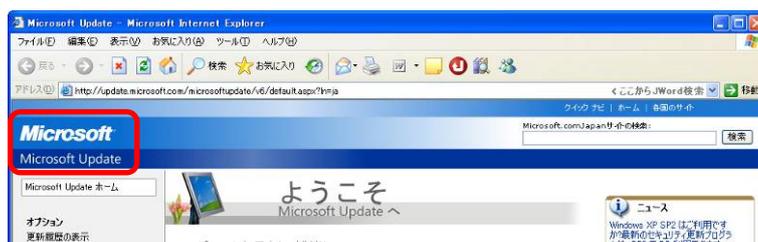


## お使用のパソコンの設定を確認

パソコンの設定により、防止手順が異なりますので、以下の手順で設定を確認し、該当する手順へお進みください。

**お使用のパソコンのユーザーがコンピュータの管理者(Administrator)ではない場合、適用防止の設定を行うことができませんので、パソコンの管理者に設定の変更を依頼してください。**

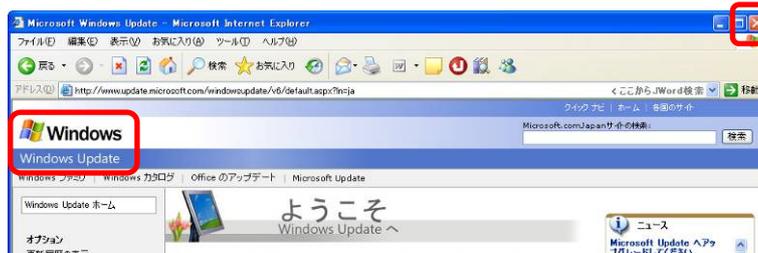
「スタート」メニューの「すべてのプログラム(P)」から、「Microsoft Update」または「Windows Update」を選択すると、Microsoft Update の画面が表示されます。



上記の通り、画面に「Microsoft Update」と表示されましたら、P3 「1. Microsoft Update を利用した対象プログラム非適用手順」へ進んでください。

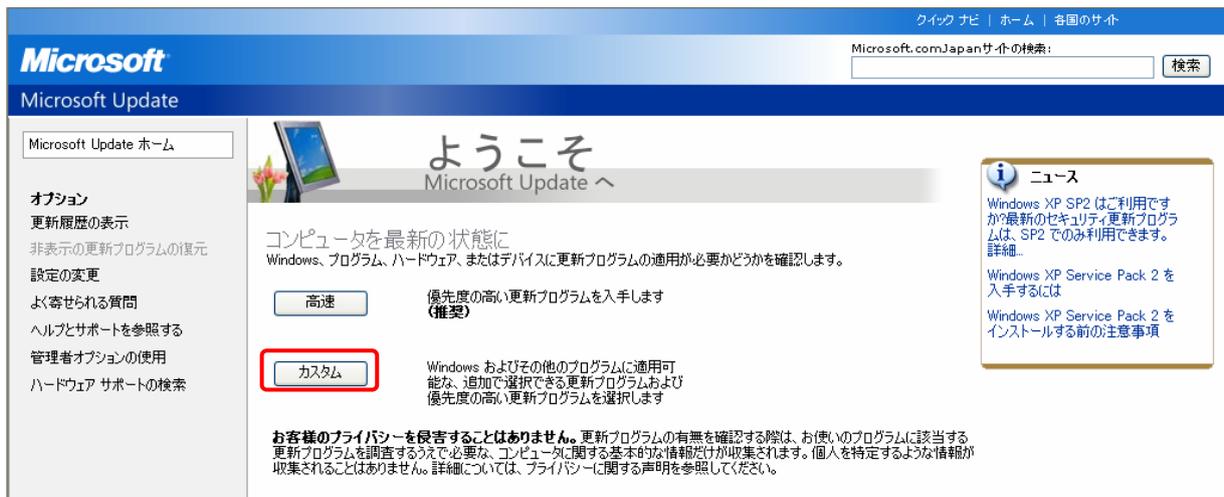
### Point ! 画面に「Windows Update」と表示された場合

画面に「Microsoft Update」が表示されず、「Windows Update」が表示された場合は  をクリックして画面を閉じ、P6 「2. 自動更新の設定手順」へ進んでください。

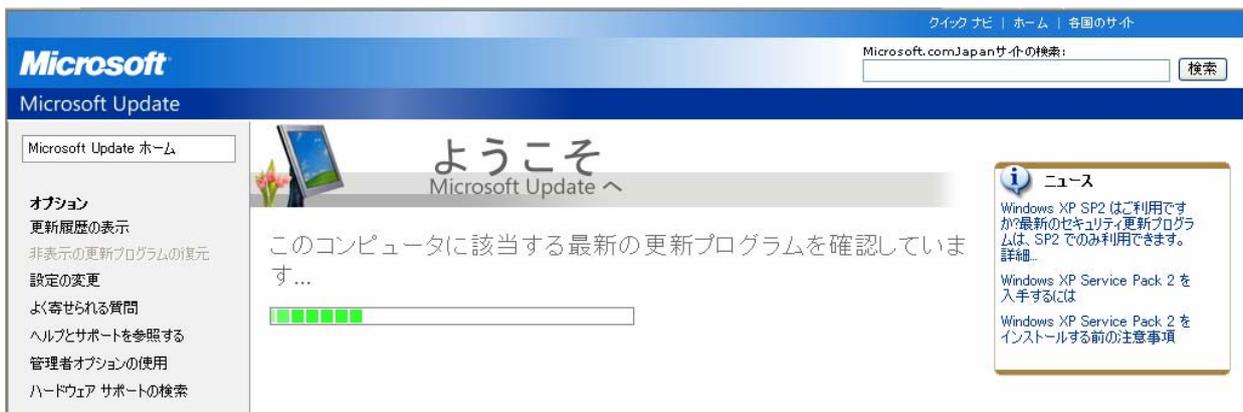


## 1. Microsoft Update を利用した対象プログラム非適用手順

「カスタム」ボタンをクリックします。



「このコンピュータに該当する最新の更新プログラムを確認しています...」と表示されます。確認が終了するまで数分かかります。



**Point !** 画面に「一部の Windows コンポーネントで…」と表示された場合

画面に「一部の Windows コンポーネントで…」と表示された場合は、Microsoft Update に必要なソフトウェアをインストールする必要があります。

以下のサイトの手順 8. ~ 11.までを参考にインストールを実施してください。

(手順 12.で「高速」ボタンをクリックしないように注意してください。)

その後、当ページの手順 に戻り、手順を進めてください。

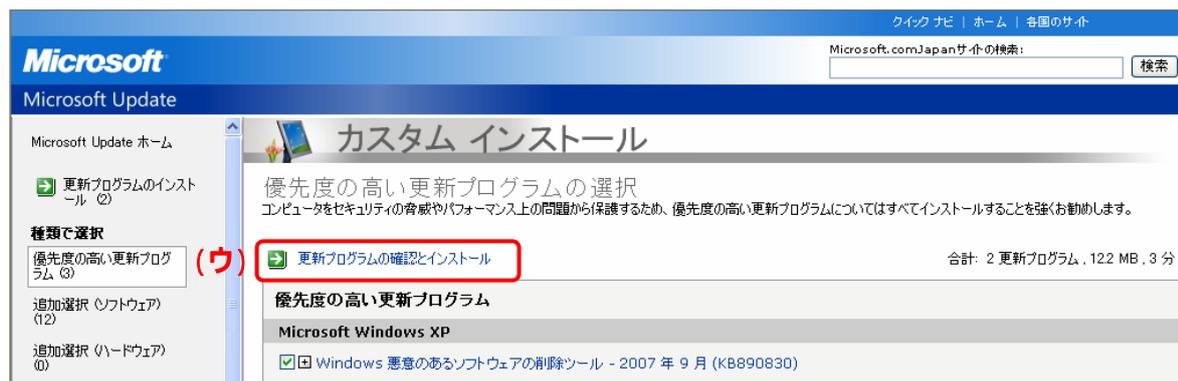
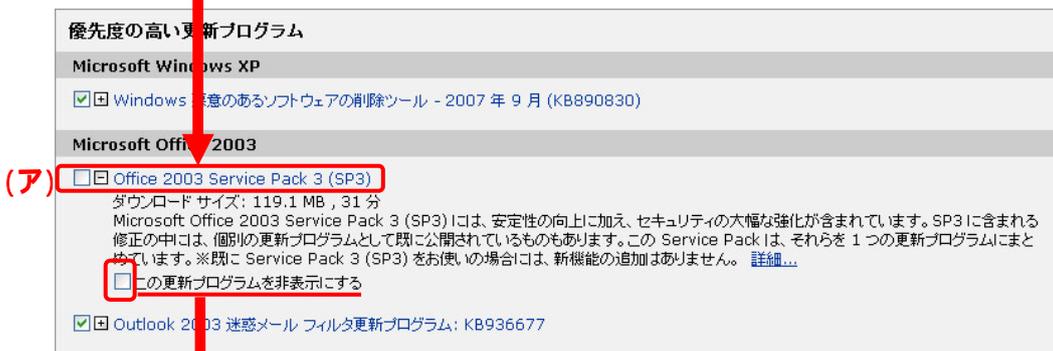
Microsoft Update 利用の手順 (URL をクリックすると別ウィンドウで開きます)

<http://www.microsoft.com/japan/athome/security/update/j.musteps.mspx>



[カスタムインストール]画面が表示されたら、(優先度の高い更新プログラム)欄にある対象プログラムのチェック(ア)をはずし、追加表示された説明文の一番下にある(この更新プログラムを非表示にする)にチェック(イ)を入れて、[更新プログラムの確認とインストール](ウ)をクリックします。

ここでは、Office 2003 Service Pack 3 (SP3)を例にしています。アナウンスがある対象プログラムに読み替えて設定を行ってください。



手順 で非表示に設定したプログラムが《優先度の高い更新プログラム》欄から消え、《重要》欄に非表示された更新プログラムがある旨がアナウンスされます。今後は、高速インストールおよび、カスタムインストールを行っても、対象プログラムが更新プログラムに表示されることはありません。

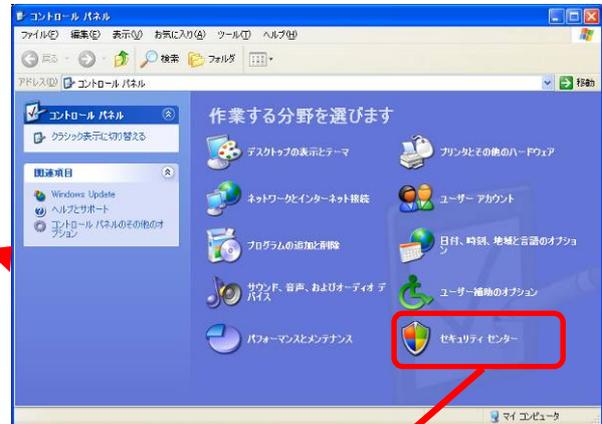


以上で、対象プログラム適用防止の設定は終了となります。  
本操作後は [Microsoft Update] の高速インストール及び、自動更新による対象プログラムの適用が防止されます。

「1. Microsoft Update を利用した対象プログラム非適用手順」を実施している場合、これ以降の操作は必要ありません。

## 2. 自動更新の設定手順

「スタート」メニュー 「コントロールパネル(C)」 「セキュリティセンター」 「自動更新」の順にクリックします。 Windows2000 の場合は「スタート」 「設定(S)」 「コントロールパネル(C)」 「自動更新」の順です。



【自動更新】画面が表示されるので、設定を確認してください。



「自動 (推奨) (U)」が選択されている場合

設定を「更新を通知するのみで、自動的なダウンロードまたはインストールを実行しない」に変更してから「OK」をクリックします。

「更新を自動的にダウンロードするが、インストールは手動で実行する(D)」が選択されている場合

変更せずに「OK」をクリックします。

「更新を通知するのみで、自動的なダウンロードまたはインストールを実行しない(N)」が選択されている場合

変更せずに「OK」をクリックします。

「自動更新を無効にする(T)」が選択されている場合

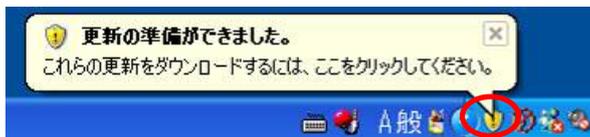
変更せずに「OK」をクリックします。防止手順は不要なため、操作は終了となります。

ここからは対象プログラムの自動更新による配布が開始された日以降に随時発生する手順になります。

### 3. 更新プログラム配信以降の対象プログラム非適用手順

Microsoft 社より重要な更新プログラムが配信されると、パソコンの画面右下に次のようなバルーンメッセージが表示されますので、メッセージかアイコンをクリックします。

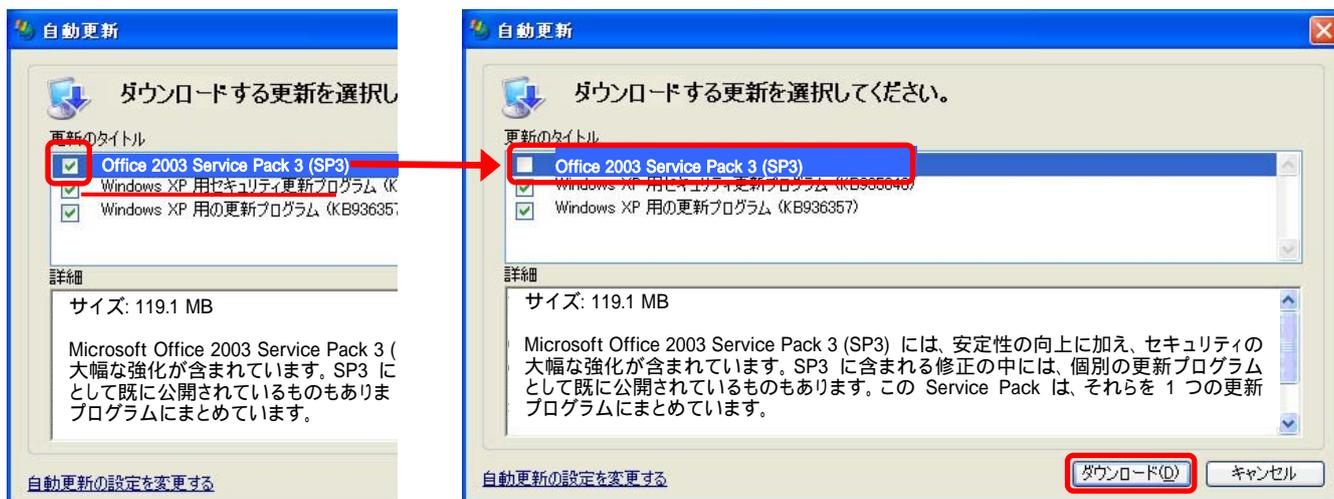
「2. 自動更新の設定手順」の手順 で自動更新の設定を「 」にしている場合、メッセージの内容が「これらの更新をインストールするには、ここをクリックしてください」と表示されます。



「ダウンロードする更新を選択してください。」と表示されるので、対象プログラムのチェックをはずし、「ダウンロード」をクリックします。

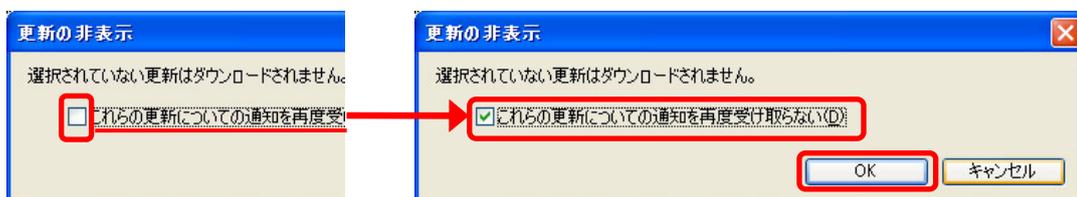
ここでは、Office 2003 Service Pack 3 (SP3) を例にしています。アナウンスがある対象プログラムに読み替えて設定を行ってください。

「2. 自動更新の設定手順」の手順 で自動更新の設定を「 」にしている場合、本画面の前に 高速インストール 及び カスタムインストール を選択する画面が表示されますので、 カスタムインストール を選択してください。また本画面のメッセージ内容は「インストールする更新を選択してください。」となり「ダウンロード」ボタンは「インストール」ボタンへ置き換えて操作をお願いします。



次の画面が表示されたら、(これらの更新についての通知を再度受け取らない(D)) にチェックをつけて、「OK」ボタンをクリックします。これで手順 でチェックをはずした更新プログラムは非表示に設定されます。本操作後は、自動更新により対象プログラムが適用されることはなくなります。その他の更新プログラムをインストールする場合は、手順 に進みます。

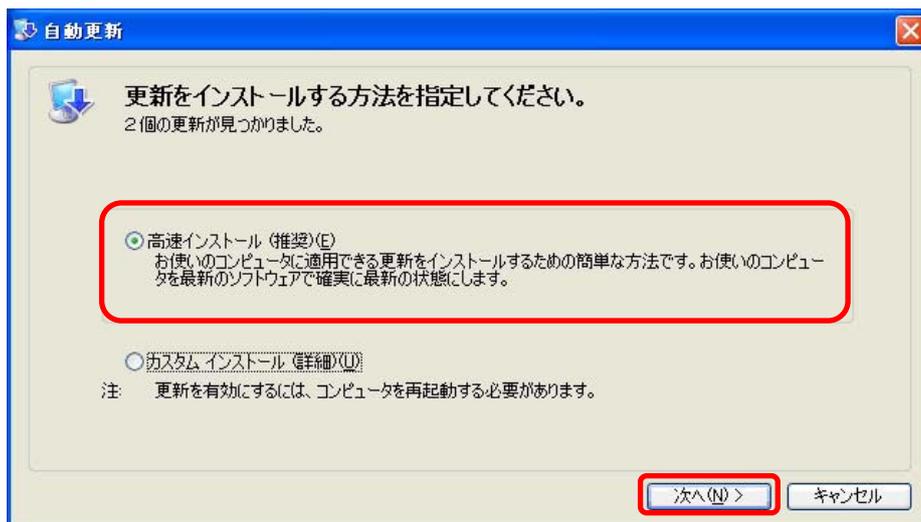
「2. 自動更新の設定手順」の手順 で自動更新の設定を「 」にしている場合、メッセージの内容が「選択されていない更新はインストールされません」と表示されます。また本操作後は、対象プログラム以外の更新プログラムがインストールされます。防止手順は以上で終了となりますので、次ページ以降の操作は不要です。



更新プログラムのダウンロードが完了すると、パソコンの画面右下に次のようなバルーンメッセージが表示されますので、メッセージかアイコンをクリックします。



【自動更新】画面が表示されます。 高速インストール(推奨)(E) を選択し、「次へ(N)」をクリックします。対象プログラム以外の更新プログラムのインストールが開始されます。



以上で、設定は終了となります。